

## 青い金

- 1 自治体名： 中央県
- 2 発表者名： ゴルジガル・バヤルサイハン (Zoljargal BAYARSAIKHAN)  
(中央県ズンモドゥ市フムウン総合学校 10 年生)
- 3 活動名： 水資源管理の学習
- 4 活動期間： 2010 年 1 月～6 月
- 5 活動場所： ウランバートル市トゥウル川
- 6 活動人数： 3 人
- 7 活動をはじめた経緯：

近い将来、モンゴルのきれいな水が不足するおそれがあるため、モンゴルの地理の教科書の内容を学習するとともに、2007 年ウランバートル市で開催された「水資源管理の強化」会議で発表された論文を学習しました。

### 8 発表要旨：

コップ一杯の水の価値が金（ゴールド）より高いと聞いたら、あなたは信じますか？

もちろん、あなたは驚くでしょう。コップ一杯の水の価値が金より高いだなんて！しかし、地球に生息しているすべての生物は、その青い金（水）があるからこそ、生きていくことができます。食べ物なしでも、人間は何日間か生きることができます。しかし、水がなければ5日間も生きられないでしょう。そう考えると、水は宝物であることが分かります。しかし、すべての人々が、水の節約の大切さを分かっているでしょうか。

楽な生活を覚えた現代人は、歯磨きだけのために数リットルの水を使っています。しかし、歯磨きだけなら、コップ一杯の水で十分でしょう。このような軽率な行為により、現代人は命の源である水を次世代から奪っています。

モンゴルの水資源は豊富ではありません。水資源量は 40.4 km<sup>3</sup> です。使用する水の 8 割は地下水から供給されます。その他は、地表水から供給されます。統計によると、すでに 0.5～0.7 km<sup>3</sup> の水が使われました。

使用した水の量は、少ないと思われるかもしれませんが、しかし、水の無駄遣いがこのまま続くと、2020 年にはきれいな水が不足するおそれがあると科学者たちは警告しています。

水の利用者は、パオ（包）（遊牧民のテント）に住んでいる者、アパートに住んでいる者、企業という三つのグループに分けられます。この中で、最も多くの水を使用しているのはアパートに住んでいる者で、全国使用量の 73% も使用しています。一方、パオに住んでいる者は全国使用量の 2% しか使用していません。

2004 年、モンゴル政府は水に関する法律を改正し、使用する水の量に応じて、水道料金が徴収されるようになりました。この結果、水の無駄遣いが少なくなりました。

近頃、地表水の量が減少しています。それには、二つの理由が考えられます。地球温暖化の影響と水資源確保の役割を果たす森林の減少です。

1990 年から、金採掘や天然資源開発という新しい分野で、さらに水が必要になりました。水の使用量が増えたため、川は浅くなり、水資源は減少しています。

モンゴルでは、使用する水の8割は地下水から供給されます。しかし、地下水は、人間活動によって大変影響を受けやすいものです。地下水を復元させるには、数百年かかります。このようなことから、水使用量を削減しなければなりません。

環境に優しく安全な世界に住むため、地球に住む全ての人々は、水資源を守るために全力を尽くすべきです。